

# 学校保健委員会

令和6年11月13日（水） 附属小学校多目的講義室

今年度の学校保健委員会では、2年ぶりに給食試食会を開催いたしました。  
家庭科主任の今永先生より家庭科の授業における取組についてのお話がありました。

5年生は経験を繰り返すことの大切さと料理を作ることの大変さを、6年生は原点を知り調理しながら工夫し実践することの大切さを、写真を交えながらご説明いただきました。

その後の待ちに待った試食会では、栄養教諭の市川先生の解説を聞きながら給食が作られている工程をスライドショーで見せていただきました。

多くの保護者の方が大変興味深そうに見ながら美味しそうに試食していました。



## 【参加者からのご意見】

- ・給食ができる過程を拝見してあらためて毎日の給食に感謝した。
- ・家の味付けが濃いことに気付いた。
- ・塩分が控えめでおいしい。
- ・作業工程を見られたことで安心・安全を感じる事ができた。
- ・限られた予算の中栄養もしっかりと考えられていることが分かった。
- ・給食が出来る過程を子供たちも見ること給食への感謝を伝える場があると食育につながるのではないか。

・キムチごはん  
・にら玉スープ  
・磯辺揚げ  
・パンサンスー

先生方のお話や、こどもたちが日々食べている給食をいただくことで食を見直す大切な機会となりました。

家庭教育部